

日本中央競馬会令和2事業年度決算等に関する公告

東京都港区六本木6丁目11番1号
日本中央競馬会
理事長 後藤 正幸

1. 令和2事業年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸借対照表の要旨

一般勘定

(令和2年12月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	442,239	流動負債	49,768
固定資産	766,471	固定負債	34,511
有形固定資産	542,136	資本金等	1,060,861
無形固定資産	28,533	繰越利益剰余金	61,528
投資その他の資産	195,801	評価・換算差額等	2,040
合計	1,208,710	合計	1,208,710

損益計算書の要旨

一般勘定

(令和2年1月1日から令和2年12月31日まで)

(単位：百万円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	2,950,124	事業収益	3,020,680
勝馬投票券諸支払金	2,271,012	勝馬投票券収入	3,001,527
国庫納付金	299,118	事業収入	19,153
競馬事業費	133,148	事業外収益	4,356
競走事業費	139,012	特別利益	202
業務管理費	107,832		
事業外費用	6		
特別損失	13,579		
当期純利益	61,528		
合計	3,025,239	合計	3,025,239

貸借対照表の要旨

特別振興資金勘定

(令和2年12月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	60,986	流動負債	2,443
固定資産	35,993	特別振興資金	94,537
有形固定資産	33,985		
無形固定資産	2,008		
合計	96,980	合計	96,980

損益計算書の要旨

特別振興資金勘定 (令和2年1月1日から令和2年12月31日まで) (単位：百万円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
事業費用	29,606	事業収益	1,196
競馬振興事業費	13,967	特別振興資金減少額	28,410
畜産振興事業費	3,961		
払戻金上乗せ費	6,621		
競馬法附則第8条第2項 による交付金	5,055		
合計	29,606	合計	29,606

(注) 1. 固定資産の減価償却の方法は定額法(機械・装置については定率法)による。

2. 有形固定資産の減価償却累計額は一般勘定で865,883百万円、特別振興資金勘定で7,488百万円である。

2. 主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

- | | |
|-------------------|--------------------|
| (1) 主たる事務所の所在地 | 東京都港区六本木6丁目11番1号 |
| (2) ディスクロージャー担当部署 | 総務部 情報公開室 |
| (3) 電話番号 | 03-3591-5251 (大代表) |

3. 令和2事業年度の事業計画の概要

(1) 競馬の開催

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	2回	14日	東京競馬場	5回	45日
函館競馬場	2回	12日	中京競馬場	3回	23日
福島競馬場	3回	20日	京都競馬場	4回	37日
新潟競馬場	4回	26日	阪神競馬場	6回	48日
中山競馬場	5回	43日	小倉競馬場	2回	20日

- ・ 合計開催回数 36回
- ・ 合計開催日数 288日

(2) 馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許の実施

馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許について、厳正に実施する。なお、馬主の登録及びその抹消並びに調教師及び騎手の免許及びその取消しにあたっては、あらかじめ公正審査委員の意見を聴き、厳正を期す。

(3) 厩舎関係者の養成等

競馬学校において騎手及び厩務員の養成を行い、技能等の開発・レベルアップに資するため、養成システムを充実し、実践的かつ体系的な指導・教育を行う。また、厩舎関係者に対する研修を実施し、技術・知識の向上等を図る。

(4) 特別振興事業等

- ① 競馬場の周辺地域の住民又は競馬場の入場者の利便に供する施設の整備、オリンピック・パラリンピック競技会場としてのJRA馬事公苑の整備、地方競馬との連携・協調をより効果的なものとする諸施策その他競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施する。
- ② 畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。
- ③ 特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せ施策を実施する。
- ④ 地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び認定競馬活性化計画補助業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付する。

4. 令和2事業年度の事業報告の概要

(1) 競馬の開催状況

競馬場	開催回数	開催日数	競馬場	開催回数	開催日数
札幌競馬場	2回	14日	東京競馬場	5回	45日
函館競馬場	2回	12日	中京競馬場	3回	23日
福島競馬場	3回	20日	京都競馬場	4回	37日
新潟競馬場	4回	26日	阪神競馬場	6回	48日
中山競馬場	5回	43日	小倉競馬場	2回	20日

- ・ 合計開催回数 36回

・合計開催日数 288日

(2) 馬主、馬（競走馬）及び服色の登録並びに調教師及び騎手の免許

登録等の種類	登録等の数	取消の数	事業年度末数
馬主の登録	135名	104名	2,599名
競走馬登録	5,330頭	5,222頭	8,911頭
服色の登録	134件	108件	2,004件
調教師の免許	195名	2名	194名
騎手の免許	140名	6名	135名

※ 上記のほか、国際交流競走に係る馬主の登録が1名及び取消が8名、競走馬の登録及び取消が1頭、服色の登録が1件及び取消が8件及び調教師の免許者が1名あった。また、地方競馬との指定交流競走に係る馬主の登録及び取消が31名、競走馬の登録及び取消が79頭、調教師の免許者が70名及び騎手の免許者が49名あった。また、臨時試験による短期騎手免許者が7名あった。

(3) 競走馬の育成

日高育成牧場及び宮崎育成牧場において、2歳馬75頭及び1歳馬75頭の育成を行った。また、日高育成牧場において、当歳馬9頭、1歳馬9頭及び2歳馬9頭のJRA生産馬の育成を行った。

(4) 騎手の養成・訓練

競馬学校において騎手の養成を行い、4名が卒業した。令和2事業年度末現在の在校生数は25名である。

(5) 特別振興事業等の実施

- ① 競馬場の周辺地域の住民又は競馬場の入場者の利便に供する施設の整備、オリンピック・パラリンピック競技会場としてのJRA馬事公苑の整備、地方競馬との連携・協調をより効果的なものとする諸施策その他競馬の健全な発展を図るため必要な事業を特別振興資金を使用して実施した。
- ② 畜産の振興に資するための事業に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。
- ③ 特別振興資金を使用して、払戻金への上乗せ施策を実施した。
- ④ 地方競馬全国協会が行う競走馬生産振興業務及び認定競馬活性化計画補助業務に対し、特別振興資金を使用して、交付金を交付した。

5. 政府からの出資額

49億2,412万9千円（資本金の総額）

6. 子会社一覧

会社名	資本金	競馬会の 議決権所有割合
J R Aシステムサービス株式会社	500,000千円	※54.5%
J R Aファシリティーズ株式会社	300,000千円	※94.9%
日本馬匹輸送自動車株式会社	36,000千円	100%
株式会社中央競馬ヒール・センター	20,000千円	※64.3%
日本スターティング・システム株式会社	10,000千円	100%
競馬セキュリティサービス株式会社	100,000千円	※0%

※子会社を含めた議決権の所有割合100% (令和2事業年度末現在)

7. 組織の概要

(1) 役員の数

理事長1人、副理事長1人、理事10人以内及び監事3人以内

(2) 各役員の名、役職及び任期等 (令和2事業年度末現在)

役職	氏名	任期	経歴
理事長	後藤 正幸	2020年9月12日 ~ 2023年9月11日	日本中央競馬会常務理事
副理事長	本川 一善	2020年3月1日 ~ 2023年2月28日	農林水産事務次官
常務理事	木所 康夫	2019年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会理事
理事	木村 一人	2019年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会 総合企画部長
理事	吉田 正義	2019年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会競走部長
理事	吉崎 一郎	2019年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会 東京競馬場長
理事	福田 正二	2019年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会審判部長
理事	横田 貞夫	2019年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会 京都競馬場長
理事	臼田 雅弘	2019年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会広報部長
理事	上野 儀治	2020年3月1日 ~ 2021年2月28日	日本中央競馬会競走部長
監事	小日向 照夫	2019年10月1日 ~ 2021年9月30日	日本中央競馬会人事部長
監事 (非常勤)	田中佐知子	2020年9月16日 ~ 2022年9月15日	弁護士
監事 (非常勤)	小谷実可子	2020年9月16日 ~ 2022年9月15日	NPO法人 日本ホリス・アス協会理事

(3) 職員の定数 (令和2事業年度末現在)

1,779名